

ゴリラ日記

寝るときは、お母さんと一緒

ゴリラは
とるんやで～
覚えときや～

もうほくのトマ
トとらないで



中央グラウンドにて、木のぼりに夢中

その日 ○月△日 木のぼり

モモタロウは中央のグラウンドにすっかり慣れてきました。そこで、ゲンキ親子にもそのグラウンドを使えるようにしたところ、ゲンタロウは気に入ったのか、木のぼりに夢中です。この森のような場所はゲンタロウにとって新たな遊び場になりました。まだ低い木に登っていますが、そのうちに高い木にも登るでしょう。



さすがはニシゴリラ！
体重の軽いゲンタロウ
はヒョイヒョイ登る♪



こんな所も登ります～
どこでも登るよ♪
ゲンタロウ～

最近、ミルクを飲む量が減ってからは木の葉や樹皮もよく食べています。見ているとモモタロウと同じように食べています。お父さんのしていることをまねているようです。ゲンキがガラポンをしているときもガラポンを回していました。近くの大人のすることと同じようにしています。

この前、朝一番にグラウンドに出て行ったときですが、ゲンタロウが何かを見つけて慌てて行きました。そして大きなトマトを1個抱えてうれしそうにゲンキのところに戻りました。私が隠しておいたトマトを見つけたのです。でもそのトマトはなんと、ゲンキにとられてしまいました。隠れて食べればよかったのですが、トマト丸ごと1個のインパクトが強かったのか、ついお母さんに駆け寄ったのです。それからは、木の上で食べています。もう、とられないようにゲンキを気にして食べています。なにこども覚えるのが早いです。

*ガラポンとは採食時間を延長するために前担当者が考案したリーダーの呼称です。